# 医療関連感染

## 患者ができること

情報を得る。力を得る。準備する。

## 6 患者である自分の安全（健康）を守るために

### 1 相談しましょう。

質問や心配がある場合は必ず主治医に相談してください。患者を保護するためにどのような措置を取られているかについて聞いてください。

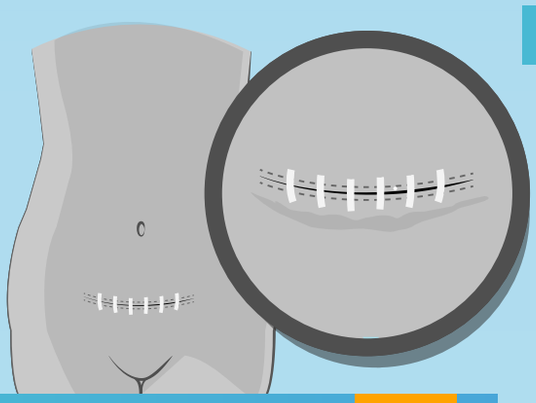
- カテーテルを装着している場合は、まだ装着する必要があるかどうかを日々確かめるようにしてください。
- 手術部位感染に対してどのような予防対策を取られているかを主治医に聞いてください。また、感染リスクを減らすために、患者が手術に向けて準備できることはあるか聞いてください。

### 2 手は清潔に

どの人でもあなたの身体に触る前に手を洗ったことを確かめてください。

### 3 抗生物質に関する知識を得ましょう

適切な抗生物質を処方するための検査が行われるかどうかを聞いてください。



### 4 感染症の徴候と症状について知ろう

MRSAなどの一部の皮膚感染症は、IVカテーテル挿入部位または手術部位が発赤し、痛みを伴い、膿が出て、多くの場合、発熱もあります。これらの症状が出た場合は、医師にご相談ください。

### 5 死亡するおそれがある下痢も気を付けてください。（クロストリジウム・ディフィシル感染症）

特に抗生物質を服用している場合で、24時間以内に3回以上下痢をした場合は医師にその旨を伝えてください。

### 6 身を守りましょう。

合併症を避けるために、インフルエンザその他の感染症に対する予防接種を受けてください。

Japanese

245525-E